

WELL通信

20

[ウエル通信]

2024.6.SUMMER

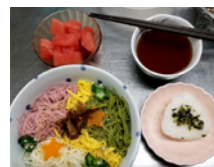
ウエルの
今を
深掘り!

人間力を磨いて現場へ。

ウエル清光会の新入社員研修



厨房だより パセム西宮



7月には、三色そうめんに星型のにんじんやオクラを飾って七夕を演出する予定です。



日々のお食事は、ウエル清光会のブログでも紹介しています。ぜひご覧ください。

夏はスイカ、秋はブドウなど、旬の果物で季節感を感じていただくことも。缶詰の果物にはない、フレッシュな果物だからこそその食感を楽しんでいただいています。



「ナンとカレー三種」など、いつもと異なるメニューは大人気。6月にはミニサイズのハンバーガー三種とポテト、ドリンクのセットを提供する予定です。

食欲が落ちる季節がやってきますが、パセム西宮では、無理に食べていただくよりも、その時、その方に合った量と形のお食事を提供し、食事を楽しむ気持ちを損なわないようにすることを最も大切にしています。

「楽しむ」ことを

何より大切に

事業所
PICK
UP

ウエル清光会 看護部



ご自宅のように自由な環境で 安心の医療的ケアを



尿路感染対策を強化し 入院件数が減少

ウエル清光会では、通所系・入居系施設合わせて約50名の看護師が在籍し、利用者様の情報をタイムリーに共有しています。例えば、褥瘡

予防のための座り直しの定期的な実施や褥瘡処置の方法などを、デイサービスやショートステイ等の枠を超えてカルテや情報用紙を通して伝達しているため、お一人おひとりに必要なケアを行うことができます。

また入所系の施設では、尿路感染や誤嚥性肺炎などの感染症による入院を防ぐため、介護士と連携して感染予防対策を強化しています。水分摂取量の調整や陰部洗浄などを細やかに実施するようになった結果、尿路感染による入院件数は月0~1件に減少しました。

医療的ケアの経験が 豊富な看護師が多数

ウエル清光会では、医療的ケアを受けておられる利用者様も積極的に受け入れています。本部の看護師が各事業所の相談員と連携しながら、必要な準備や医療機関との連携について事前に調整を行うことで、ご本人はもちろん、ご家族やケアマネジャーの方々にも安心してお任せいただける体制を整えています。

看護師の経験が豊富なこともウエル清光会の看護の特徴の

一つ。急性期病院や訪問看護などの経験を持つ看護師が多数在籍し、質が高く細やかな看護を提供できるため、認知症だけでなく悪性疾患をお持ちの方、心不全などにより在宅酸素や吸引、パルンカテーテルなどの医療的ケアが必要な方も安心してご利用いただけます。

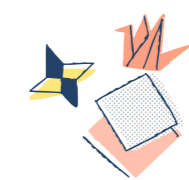
また、研修やミーティングも定期的な実施し、最新の知識を吸収する機会を積極的に設け、看護部全体で共有することで、看護業務のブラッシュアップに努めています。



充実の看護体制で楽しく明るい生活を

現在、利用者様の人数が多い事業所では、6名の看護師が常駐しています。欠勤時は事業所同士でサポートし合い欠員をカバーできるため、通所系・入所系ともに看護師同士で話し合いながら適切なケアを行うことができています。

利用者様には、病院で積極的な治療を受けるよりも、施設内でできる範囲の医療を苦痛なく受けていただきながら、利用者様が望む余生を送っていただきたいと考えています。ご自



宅のような環境で過ごし、ご家族にも自由にお越しいただいて、楽しく明るく生活していただくことが私たち看護部の願いです。

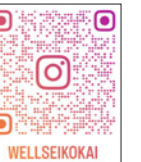
入所系・通所系サービスのご相談は、下記の事業所へ直接ご連絡ください。QRコードから、それぞれの連絡先をご覧ください。

ウエルグループ

- 豊中市
- 清豊苑 [特]
- 利倉清豊苑 [地/テ/グ/小/定]
- 美豊苑 [特/ケ]
- 刀根山美豊苑 [地/テ]
- 輝豊苑 [テ/グ]
- ウエルケアプランセンター

- ウエリスト [小/テ]
- 社会福祉法人香聖会 宙(すばる)豊中 [地/グ/小]
- 庵とよなか庄本 [有]

- 宝塚市
- 宝塚清光苑 [特/テ/グ/小/ケ/定]
- 芦屋市
- 陽光苑 [地/テ/グ]
- 西宮市
- パセム西宮 [有]
- ケアプランセンター西宮清光苑



ウエルの
今を
深掘り!



人間力を磨いて現場へ。 ウエル清光会の新入社員研修

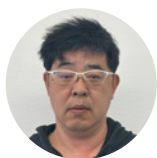
ウエル清光会では、当グループの教育施設「ウエルアカデミー」で毎年新卒新入社員の研修を実施し、社会人として、介護に携わる人間として大切な考え方を育てながら現場へと送り出しています。その取り組み内容についてご紹介します。

些細な変化に気づく 観察眼と心を養う

Q 研修の特徴を教えてください。
高橋：研修の前半は、法人理念や社会人マナー、介護の基礎について説明します。新入社員の中には、福祉系の大学で、ある程度の知識を学んできた方もいますが、まずは全員に頭の中をゼロにリセットしてもらい、現場に即した新しい知識を改めて学んでいただきます。

後半では、自然の中での宿泊研修も実施します。主な目的は、感じる心とチームワークを養うこと。例えば、森の中で鳥の鳴き声に気づき、「何の鳥だろう」と興味を持って考えてもらう。それが、いざ現場に出た時にも利用者様の変化を察知する力になります。このように些細なことに気づく観察眼は、教科書から学ぶことはできません。

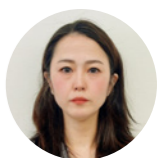
同時に、この研修でチームワークを高めまします。例えば5人のチームなら、誰か1人が変化に気づけば、残りの4人も変化を探そうとします。そういう広がりも大切にしています。
久田：大学や専門学校で福祉を学んだ方とそ



ウエルアカデミー
統括責任者
高橋秀政



ウエルアカデミー
社会福祉士・キャリアコンサルタント
小俣ひふみ



ウエルアカデミー
介護福祉士
久田めぐみ

うではない方の間に知識の差はあるのですが、最初の段階でみんなが一つのチームであることをお伝えするので、研修の後半に入る頃にはお互いに教え合う関係性ができていま

すね。実技講習でも、自分達にできることを伝えあって、分からないことを解決している姿が見られます。

小俣：教え合える環境があれば、お互いに足りない部分に気づかされ

ますし、どうやって苦手を

克服すれば良いか、力を引

き出し合う機会にもなりま

す。一人ひとりが意見を

持ってチームで一つにまと

めるといいうグループワーク

を繰り返すうちに、現場に

出た後に悩むことが出てき

ても、「問題は放っておか

ずに解決する」「誰々に相

談する」という対処ができ

るようになります

久田：また、研修中は年の

近い同期同士なので話しや

すい雰囲気ですが、社会に

入れば自分より年上の人と

一緒に働くことになり、話

が合わないと感じる時もある

はずです。しかしそこで



伝えるのですが、最初は本人達も言われたこ

とがよく分からないままに研修を続けていま

す。しかし4週目、チームの絆が深まってく

る頃にはもう別人のようで、完全に理解がで

きていると実感します。

また、研修初日に目標を書いてもらい、最

後の日にも目標を同じように書いてもらうの

ですが、内容がより具体化されていますね。

本配属後に実施する振り返り研修で目標の進

捗を確認し、それぞれの達成をサポートしてい

ます。

久田：私たちが事業所に立ち寄ることもある

ので、不安や不満がないか、声をかけていま

す。ただ、前提として、悩みを話してくれる

関係性を築くことが大切です。研修中から彼

らに歩み寄って距離を縮め、注意をする時は

厳しすぎず、でもしっかりと「それはダメ」と

と伝える言い方をして信頼関係を築くように

心がけています。メリハリが大事ですね。

Q どのような活躍を望みますか？

小俣：法人の理念をしっかり学んだ彼らには、現場の牽引役として周りを巻き込んでほしいですね。そうすれば、法人として目指す姿を共有でき、全員でそこに近づいていけると思っています。

久田：自分で立てた目標を忘れず、自己実現を目指してほしいと思います。新卒で入社してここで目指す姿を実現してくれたら、私たちもうれしいです。

高橋：仕事を楽しんでほしい、という一心です。楽しむことができれば、周りに興味を持つことができる。あとは勝手に成長していくものです。



考える力を育み 個々の目標達成へ

Q どんなことに重点を置いていますか？

高橋：介護の知識や技術は研修の1ヶ月で学びられるものではないし、現場で経験して初めて本人の力になるものです。利用者様によっても対応の仕方は異なるので、研修では基礎を叩き込むより、人と話し合いながら問題に向き合うコミュニケーション力を伸ばす

ことに力を入れています。

例えば、一人ひとりがテーマに沿って発表する10分間スピーチや毎日の3分間スピーチなどで人前で話す練習もしています。1週目はみんな上手には喋ることができませんが、3週目にもなると時間内にまとめて堂々と話すことができるようになります。これがコミュニケーション力につながっています。

小俣：自分で考えることは大切です。授業では講師が答えを持っていますが、現場に出ると、たくさんの答えから一つを選ぶ力も必要になります。正解ばかりを追求するのではなく、最適解をチームで出して動けるように、研修の中でも働きかけるようにしています

Q 研修前後の変化はありますか？

高橋：全員に変化が見られます。2週目に面談を実施して、個々の良いところや改善点を

研修スケジュール

1~2週目に法人の理念や社会人としてのマナーを習得。

3週目からは介護職の基礎知識や座学を学ぶ。

宿泊研修や実技も実施し、チームワークを高めて人間力を磨いていく。

GW明けに仮配属され、各事業所でOJTを受ける。

面談を通して希望を聞き、不安などを払拭。

本配属。振り返り研修で進捗を確認すると同時に、悩み相談も実施。

振り返り研修で進捗を確認し、個々の目標をサポート。

4月

5月

7月

10月~

人間力を高める取り組み例

▶10分間スピーチ

一人ずつ自分の好きなテーマについて発表する「10分間スピーチ」でお互いを知って認め合うと同時に、人前で話す経験を積むことでコミュニケーション力を養います。



▶自然に触れ観察眼を養う

能勢で宿泊研修を実施したほか、近隣の川辺に散歩に行くことも。自然に触れる中で、周囲に興味を持つ目と心、そこから気づきを得る力が育まれます。

